

第 4 号

政治を掌るもの
も、産業を興す
ものも、結核は
人であり、人を
養成するものが
教育機関であり
ます。

村長上田政吉

斯る重大な任務を持つた教育委員
会が独善的に村民の上に浮び上つ
て居ては、業務の遂行は出来難い
のでありまして、飽迄も村民の協
力体制の上に立つた教育行政の遂
行でなければ円滑なる運営は期し

門出に際して

私共村民の一人々々が之を期会に更に教育への関心と熱意と理解を深めて教育委員会運営に協力してこそ本村教育振興の成果は挙るものと思ひます。それでは最初に田代村教育委員会職員の様成状態を

<p>を願はれた教育委員会も去る十一月一日全国一斉に津々浦々の町や村に至るまで設置されたのであります。我が村でも同じ日を期して教育委員会が次の三つの目的と使命を帯て新しい門出につきました之が前途を祝福し尚激励して下さい。</p>	<p>この様にして設置された教育委員会が円滑に運営されるか否かは、我が村に於ける今後の教育に及ぼす影響は極めて大きく、其の行政の運営が教育の開展主義を來すこととなるならば、とりかましのつかない不慮をたらさずものであり教育委員会が設置されたことにより、村民の教育に對する関心と熱意が倍加し教育行政への協力体制が出来関係者が相携へて我が村の教育振興に尽されるならば我が村將來の教育には期して待つべきものがあると思ひます。</p>
<p>一、教育の民主化 教育が不当な支配に服することなく、村民の教育に對する関心と熱意が倍加し教育行政への協力体制が出来関係者が相携へて我が村の教育振興に尽されるならば我が村將來の教育には期して待つべきものがあると思ひます。</p>	<p>田代村教育委員会 事務局長 湯ノ谷 米吉 (公民館主事) 小川 兵一 (書記) 山崎 正夫 (書記) 矢野 下 委員会(委員) 岩下 峻 (委員) 原沢 美代一 (委員) 磯 三郎 (同) 福 田 文男 (同) 川 前 徳一 (父資 公民館主事)</p>

大差はない。即ち、作料金納制、小麦地所有制限、小麦地引上制限と農地の轉用制限は農地上の權利新品種の導入により、小麦の生産長しあわせて國家經濟の発展と穀倉を存する事によつて農産物の内地

去る第十三国会で四十道の農村團
移轉制限、薪炭林等の利用權設定
係法案が成立したが、特に農民に
關係の深いと思はれるものを拾つ
て見よう。

一、農地法
從來の農地調整法、自作農創設特
別措置法及「強制購渡政令(ボツ
ダム政令)」を廢止統合して、恒
久的の農地改革としたもので自作農主
義と農地改革の智識を明らかにし
耕作者の地位の安定と農業生産力
の増進とはをかることを目的とし
て居る。内容的には從來の法令と
三、主要農作物種子法

力を高めることを目的とする。
イ、本法の種子の生産は縣の指
定を受けた生産者が行う
ロ、指定農場の立毛については、
縣技術官吏の審査を受けねばな
らない
ハ、指定農場には供出が免除され
更に補助金が交付される
ニ、原種師は縣が経営する
これに対して一定額の補助をする
等が内容の重要な点である。

四、農畜物検査法(一部改正)
此の法律は農畜物について國が檢
査を目的とし居る
イ、強制検査品目として新に次の
ものが追加された
粟、稗、そば、粟粉、はつか
除虫菊、大麻、ちまき、亞麻
みつまた、こつそ、かお皮、
藁工品
口、大麻、小麦、裸麦は舊渡委
前にも検査を受けたればな
ない
等が改正の主眼点である。
五、特殊地帯のための法律

林
憲
之

人として眞實を求めないものはな
いてであらう。だが人は本當にそ
れを求めているであらうか、もし
て眞實は一体何処に見出されるの
か現代の世の中の眞實のなほは公
然の秘密と云わねばならぬ、公然
の秘密とは誰もひそかに知りな
がら公には知らない振りをすること
である、

即ち今日の吾々の間に於てその言
葉を行爲の中に良心が裏切られて
いない事はお互に暗黙の中知つて
いるのであるが他人に對し眞實が

自己に信ずると思ひ込んでいる人
々が果して自己内の眞實の声を素
直に聞いているであらうかと云う
事である。

世の人々は数多く叫ばれる勇まし
き氣高き思想や信念を理解はしな
がれて信じようとはしないのだ。
却つて自己暴自棄に「神も仏もある
のか」と眩くのである、この良
心の放逸と精神の虚脱を表白した
言葉は自由をはき遣つた放縱とも
正義の頹廃とも云つて、歎かれる
がむしろ人間の自由への呻きの姿

るものか」は人怖ろのする弱々し
い言葉、唱えられたありきたりのの
神に對する逆説ではなからうか、
この言葉は正確の體がない、即ち
「自己を信ずる」を示した人間の南
ではなく、誰のものとも解らなほ
群衆のささやきであり、亡霊的な
ものである。喫煙の禁制を犯すこ
とが大人にならうとする少年の意
欲の變形的表現である如く宗教的
氣高さに對し侮蔑をよめること
も新なる人間の誕生へのめだえで
あるかもしれない。

(5)

四の(三)振興小組会の活動
振興小組会が發足以來僅に四ヶ月の今日小組会の活動状況の批判をするのはいし早過ぎると思うが概して今の状態では村各種機關の末端組織でしかない、隣々思われる小組会が多い様であるので振興小組会の目的を舊條々共に反省して來る一月より居落に理想に向つて邁進出来る様十二月中に各村小組会が計画される事を期待して村民の皆と共に研究し度いと思ひます。村が振興小組会の結成を奨励した目的は居落自体の自主的振興計画を樹立し協同組織に基、農業經營の合理化、生産増加、販賣の合理化及生活改善による経済力の向上を期待し、又小組会規約の類一條

をする各人が自立計画を樹立し問題を如何にして實際化するかの云々様な点を例會で研究討論すれば経済自立の目的を達成することは困難である。

2、小組会振興委員會の編成
小組会活動を旺盛にする爲には小組会に振興委員會を編成する事最も良し此の振興委員會で自分部落の振興計画を樹立そして自分の総会に計り此が推進の爲に在の役員丈で足りない場合は推委員會を設立することも良しと思ひ

3、小組会共同施設の充実
大陽具及共同利用工場は個々に設備すれば作業は少なく大刀きな資本を要するし又中以下の人々は仲々資金の都合がつかず永

生糸消費狀況

生糸消費状況

等の目的に添う様な小組合活動は積極的でないといふか概言するならば殆ど行われていないという状態である我々は今少し此の目的に添う努力をしなければならぬといふ、小組合の例案、少なくなると月々の例会は開かれないが、

現在迄の小組合会は主として村からの指示事項及調査事項の傳達等が主で之を中心とした小組合会であつたが此の様な会合以外に毎月部署毎に定めて定例会日、小組合を組織し職業改良の話を開いたり相互の体験を發表したりする研究会、小組合の運営問題の研究、小組合の共同施設、共同作業等の話

繭糸價格安定法はなほ制定されたのでしうか、昨年当初生糸價格は十六貫四角十文以下であつたのが急に上昇を始め三十万円を上回る價格を現出し再び元に戻ると思つた現象をおこして輸出産業のチャンピオンも全く面目を失つた。に見え海外商人も手がつけられず此んな事で輸出不振はもちろんで国内消費費さう思うように成らず其處でこの法律が制定される運びとなつた。先づ此の法律の目的は云うまでもなく生糸の輸出の増進及び繭糸業の經營の安定をはかるために繭及び生糸の價格の異常な変動を防止する事であります。それで如何なる方法でこれを防止するかと申しますと、政府が三十億圓の予算で右の目的を遂成するために申込みに応じて生糸價格が上つた場合は最高價格で手持ち生糸を賣渡し生糸價格が下つた場合は最低價格で買入一定の即ち生糸の最低價格を保証し、生糸の價格を上回るときは手持ち生糸の放出によつて異常な上昇を防止する云う事で、では最高價格及び最低價格とはどうして定めるかと云いますと繭の生産費及び繭林大臣が任命した二十人以内の委員の方々が此れにあたる事に成

繭として主要纖維の價格及び物價その他經濟事情等を考え合せて繭林大臣が定めます、最高價格及び最低價格は毎年一月定められ其の年の六月一日より翌年五月三十一日まで適用され物價其の他經濟事情に著しい変動が生じた場合特に必要を認めたときは改正する事も出来る、又此の價格の決定について繭林省に繭糸價格安定審議会と云ふのが置かれ繭林大臣を會長に養蚕業者代表者其の他養蚕業に關し學識經驗のある人の内から

て居り昭和二十七年度の最高価格は生糸十八貫四丁三分、最低価格は生糸十八兩と成つて居ります。此の相場は十一月十一日までは一貫二三百六十九〇〇円と云ふ直道を維持して居りました。同致この様な等値を示現し然も緊需を維持して居る生糸市況は同によつて買入されて居るのでしよう、抑ち故南道を維持して居るかと思へたり、或る新聞にこんな事が書かれて居ました。人有を養育するものには其事を統へたるために必要なるものはなければならぬと云ふ事から見て之が原因のようであるに於ける生糸消費の状況も戦前の現状が原因のようである。アメリカより米国の婦人がナイロンの布や代用品にあきむ観があり上等トレスになるとやはり胡でない、といふ事は常識になつて居るといふ事がある。日本海社の代表は何んともいへない。夫婦二人は主夫娘には魅力があつた自信を持つて居り生糸の将来を憂ふる限り悲觀の要はないと言ふ。外市場の消費状況も益々増大してゐる現今生糸の生産は稚々として進まず前途洋々の甚な弊害の復たつて此實に日本再建の基となり各々の經濟の安定を早める最も近道であらうと思ひます。最後に今年度反自土に於ける二三の町村の暴動増反自土を上上げますれば、多良所久八根市の五〇町内では串良所の十五町木村は五町步と成つてゐます、縣家の皆さん一日も早五町歩増達達成が出来得ますよ、協力下さい。

肥料は反当硫酸又は尿素を一〇〇

茶葉年間反當九万円の粗收入で五万円の益金が出るという農家の生活は総てが裕福である。嬭野町の茶葉は七百年前から栽培せられ、以来幾世の消費を得て特に明治初期から中期に於て盛となり昭和三年初めにロシアに輸出している。嬭野町の土地は茶に適しているかといふは決してそうではなく、礫質赤色粘土で、天氣が三日、四日続く

此の共同工場に加入している農家は茶園五反歩以上の農家が茶園が五反歩以上にならば独立して個人工場を過るのが普通である。製茶工場は町内に二百六ヶ所あり餘てが釜炒場である事が特色である。二十人三十人の共同工場は良く色々の問題が起きはないかと顧問すると、過去に於ては色々問題が起きたが現在では一人

たりしていただきましょう。

います。皆様方にはお正月前にお米の供出や麦播きなど多忙ですので労働量もかねての二倍三倍に増して居ります。

御承知の様に労働が激しくなればなる棉力ローリーが必要で芋類等の過食により膀胱ですのでどうしても胃腸を損ひ胃拡張になり易いのでございします。この過食を防ぐ爲に

忙しい時の作りおきの出来る食品を沢山作つて貯蓄しておき之を随時腹に利用したいと思ふます、例を上げますと味噌と炒つた大豆や季節の野菜等を細切つて油で炒めめいた味少々つけて充分練つた油味噌の中に煮干しや干鰯や豚肉等入れ煮ます事が出来たと栄養点になります。

は、どうして、もつと、炭水化物に片
よらぬお食事をする事、つまり
もつとお茶か湯を沢山食へる事そ
してその案の中に、脂肪がよくカ
ロリー源にしても、能率のよい蛋白、
脂肪を沢山取り合せる事でござい
ます。

味噌汁やお煮付には煮出汁とかね
て優良動物性の蛋白源として煮
干や佃煮を是非使つてお料理し
たいと思います

以上、陳さんのを主として作つて
又鰯粉をお醤油、カラツと炒りつ
けたものに、胡麻炒つたのや、青海
苔を粉にしたものや、みかんの皮を
炒つて細くしたもの等を混ぜ合せ
たふりかけ等も、市山作つて、瓶
に貯えて、おき御飯にかけて食べ
たり子供のお八つお握りにまぶし
たり、お漬物にかけたりして食べ
ましょ。

大豆も優秀な蛋白質質ですので出来るだけ食べる様に致しましょう。
お野菜のお料理には努めて油を用いましょう。大事な脂肪源であると共に非常ににお味をよくします又平痒作つて貯えていた瓶類や落花生も炒つて搾りつぶし瓶にでも貯えて置物にかけたりお浸しにかけおきますと、例え御飯だけしか炊けない時でもお漬物とうりした驚きな食品でそのまま偏食や栄養不足にならずにすむのではないでしよう。又子供達にお辨當のお菜を作つて置いた時でも何等の常備食品が充分御馳走の役目をして子供

各期の工場運轉の予定日数が定
 まれば各人の生産生産量をその期
 間に按分して毎日同一單額を各組
 員が擔探出荷する。例えば製造
 期間が十五日と定まれば甲の生産
 予定量百五〇であれば甲は毎日
 一〇を擔探出荷し乙の生産量
 が七五と推定すれば乙は毎日五

本村の公民館図書部も殆出して未だ日は浅いのでありますが、村当局や皆澤方の深い理解と御協力に依り日毎に内容が充実し毎日数十名の読者を迎えて力強い図書館風を呈出して居ります。

此のよゝにして本村に於ける図書館活動は日を追つて盛んになり村民の間で深浸透しつつあることは喜ばしいことであります。

其れが體は有形無形に郷土振興の一氣持に浸ることも度々あります

時折五十才を過かした過ぎたかに見えるお父さん方が圖書の貸出請求に來られたりお孫さんの二、三人が來りてであうと思ふ御婦人が將良醬のまゝ風呂敷包にしたい貸出し圖書の返本に來られる時、等余らにも其の姿が尊く見えて敬慕達をばしてくれる事と思ひます尙皆様にお願ひしたい事は例へて婦人であつても主婦が家庭に適當な家業あるお茶を食卓に並べて御く盛さんを喜ばしてやれるだけの時間の余裕を生産労働の中から都合していただきたいと云ふ事です。現在の主婦で殆の方は男子と同様に收穫や植付等の生産労働に従事しながら、更にその上に炊事は満腹なり子供の世話等の家事労働を引受けている状態でありますので、忙がしい時にお茶を作つてほしいと申し上げても時間的に何れ体的にも殆ど余裕がなくしてそれこそ御飯を炊くのが精一杯だ云々状態ではないかと考えますので、せめて三十分でも早めに仕事を切り上げて食事の準備をする時間があったら主婦も家族のためにいろいろとお願ひのお茶を作れまじよし、家族一同も喜んで御馳走を頂けると云うわけで農村婦人の労働問題も娯楽期の食生活にも、明るい見通しがつかののではないかと考えます。

大方の御了解と御協力をお願いしたいと思ひます。

力をなべて現れることを確信致します。

本村に於ける図書館活動が地についたから急遽パチンコ屋の出入りが少なくなり、青少年の悪遊びが委を消したと云ふことを良く目にするのではありませんが、これとても村民の皆様図書館奉仕の精神を辨られ御協力する賜でありまして感謝の念摺にあたわぬ所でありました。

読書がの教養を高め品性を造り村民の高貴品性と教養が文化振興の原動力であることは今更申す所の迄なほ是事でありまして、今後増々図書館活動を強化して郷土発展に資したいものと意願する次第であります。

次に新嘉坡が大変参りましたので紹介申上げます。

尙縣図書館田代出張所の方も近日中に新しい図書と入れ換えますのでぜひ御利用下さい。

新購入図書
 破談活動防正法 二、四〇〇万の女性力 社会教育の現状、公民館運営技術 公民館に関する資料 文藝の作り方、解析「1」の研究 三冊、作文、新聞書解典、国文法の研究 自然と人間、こども達の光、愛と真実、青年醒寢、住居、食物、衣服、仕事と健康、高等国文新研究 新約聖書、きんぴら先生青春記 二人の捕われへびと、天の國、宝島、たぐくまむの使徒、郵便小説と文化、明暗、井伏鱒二、短説本婦道記、経日本婦道記、捐助七つばなし、坊ちやん 特々奈選書、放逐朗読詩集、本陣殺人事件の他、獄獄の

政府買入價格

[illegible]

一、七三八円
 一、六八二円
 定期供出助金（金米一呎当）
 南月六日まで 四〇〇円
 南月十七日から十月廿日まで 二八〇円
 南月廿一日から十一月十日 二〇〇円
 南月十一日から十一月卅

今月は水稲刈入れ後悪天候が続いたため稈作の播種及び植付が適期に出来ず、麦菜種の收穫に影響するのではないかと心配されます。早目に冬作の植付を終りましょう。
 一、麦 十一月の時報に一応記しました。稈麦は春播性の低い点から早目に（今月五日頃迄）播種を

糯米特別算額
月廿廿日までに供出された糯米
については他の奨励金の外に次の
加算されます
木 一畝当り 四五〇円
水 一畝当り 二六四円
奨励金

小麦は一般に春播性の高い点から
終りましよう。
今月十五日頃まで終りましよう。
二、菜種 今月中旬頃迄に定植を
終りましよう。
特に水田の裏作を利用して一本で
も余計に植えますましよう。定植期が
遅れることに生育も遅れますので

株間畦巾を近くして本

め製作の播及び植付が適期
來す、麦菜種の收穫に影響す
たはないかと心配されます早
冬作の植付を終りましよう。
麥十一月の時報に一応記し
てはるゝが裡表は春播性の低い点か
目に（今月五日頃迄）播種を
よつて增收を計りましよう。

三、蔬菜 三月頃の青臨菜のない
上を考へて 月中旬頃迄四月臨
菜を播種致しましよう。

玉葱は田の生育が順調で現在田は
豊富村内で育苗者が販賣されて
おります。玉葱は濕氣を好みます
と云ふので、土質よく、水不足

は、まじよう。
は、一般に春播性の高い点から
十五日頃まで終りますよ。

葉種　今月中旬頃に定植を
まししよう。

水田の耕作を利用して一本で
苗箱に植えましょう。定植期が
来ることに生育も遅れますので

政府は農務買上について種々検討
中であつたが、過日買上價格其他
買上に関する要領を発表した。

この日の事件には従つて一般に
定種の株間が違ひて反当收量が
ありませぬ株間を近くして反収
を上げる工夫が必要です。

原参事縣外出張

や鈍するとか貧乏して居る一者いつまで

と小身の親戚などなく世の中が面白くな、一寸しいた事でも腹に附つて来る。恐ろしいものだ、と自分から感ずる。貧乏にも色々原因は有らうが、敗感による戦争犠牲者の場合等少し位は同席されてよいのではなからうか。

戦争の苦しみ被害者は誰だつて同じではないか、と言うかも知れないが、いづつ助たれて人は助けて貰へべきではなからうか。

日本人の血を吸つた人だつたら、恩返しには自然恩恵を以て報いる靈がある善い人をいぢむれば天罰とやと訪れる例が多い。

本年も又年の瀬が迫つたとしてこれを故郷と同族同愛の皆さんに奮発しようではないか、そして

以上つて一生が目暮茶屋になつて人を
 いひが、それも色々ある。敗戦によつて
 も多いのだ。こんな事は今のワン
 マン政治家も、三善役人やアブレ
 等には分らない、自分さへよければ
 人なんかどうでもよいらしい。
 そこで吾々貧乏人のひがらみ考え
 では、祖国再建なんて構想に感じ
 がつる。敗戦の責も全部人になす
 つけ置実国家につくした人達を
 罵腹殴つて。反面自分では閑仕
 事と、法を濟る事のみで専念しぜ
 いたくの限りをつくつてゐる。
 上がこんな事だから下つばの輩は
 亦察すべし何と罪人の多い世の中
 上。
 と言つて筆者は何も人が羨しいの
 ではない、服も靴も自動車も無く
 て結構、雨さき朝ねは家は小屋
 で結構だが、貧乏人も食べる事と
 子供を学校へだけはやらねばなら
 ぬ。
 そこで皆さし筆者がなぜこんな愚
 痴をこぼすかと言ふ事を御読願ひ
 いたい。
 役場へ組合で学校でそして部落で
 色々のことを御決める時は常に
 この貧乏族を頭に置いて決めて
 もらひたい。
 密附、出賣、供出、補助、期当、
 屋中諸行事等、普通の人々は何で
 もない事も吾々同族には非常な
 重荷でそれに耐えられない事が多
 いのだ。(国民の義務まで果さん
 と言ふのではない)
 従来度々吾々は権力によつて抑
 壓つけられたにがい経験が多い。
 吾々の犠牲によつて一部の人の利
 益がなされる時勢で流れてゐる
 世の中は飽えず時勢で流れてゐる
 強いもの弱いもの富めるもの貧

一日も早く此の邊境から逃れよう
 ではないか。
 正に厭として断つてゐたばかりなけれ
 ばに屈するなれば飽くまで大和
 民族の真の時勢を保ち堂々と闊歩
 しようではないか。(秀隆告)

昭和二十七年
 牛馬耕

例年開催の朝型会は雨続きのため
 のひくになつておりましたが、
 十二月二十一日川原平前たなほに
 にて実施当日朝九時現場に行つて
 見ると夜明の雨に続いてどんより
 曇り今にもペ〜〜〜来るよと空模
 様が川原たんほには牛の頭も見
 えませぬ一時になるも牛や猪頭
 ままだはまた雨が降つてゐる話
 今日ばかりも駄目かな日と村長さ
 んも、ずぼんに手を突込んで心配
 顔。技術員の方々には近くの部落を
 走り廻つてもらつて、一人二人出
 場者らしい牛馬が近づいて参り、
 垂水町の農務員屋の二段精製の宣
 傳の板を立て実地試験に就いて
 当日の審査委員長押切技術の牛馬
 群の実地審査の終る頃に何時時の
 間にか空も開れて、出場選手も三
 十分名に増加、實行を心配した
 賞品も之で安心。昼食を済まし
 て一時半が個人競技に就いて
 団体リレー競技昨年に比べて相当
 日前から練習をした個人や部落も
 あつて大賞者の顔ぶれもうんと変
 つて参りました。
 午後五時、天候に恵まれて盛大に
 終了しました。当日の入賞者は次
 の通りであります。

中馬井鏡型会開崔する

日本下のこの国へ

● 健人賞

一等賞 馬、池水進、小園一郎
牛、富園榮

二等賞 馬、小川誠香、松崎進
白桃進

三等賞 牛、中島光郎、松崎敬
右田サツ子

馬、渭藤清秀、入船四

●國杯賞
一等賞 瀬戸口小組合
二等賞 上張立小組合
三等賞 鶴園小組合
中村、上原の各小組合
牛、大浦 equal 人
又見勢、御原傳
池田鉄夫、丸田茂
山口弘、中野敏吉

四等質 西中郡、郷ノ原、櫛之
榮立各小組合 以

一五〇〇万匹突

近年稀に見る良天候に恵まれて、今年の葉煙草は追調に收穫も終る。十一月廿二日から十一月卅まで葉煙草收納が行われた。

其の結果予想通り一、五〇〇万を突破した。

收納反別	三〇町九畝一五
藥草草收納人費	一六四
綠牧納費目	四八、四六一
綠收納代金	一五、二三、九二〇〇
均反當釐目	一六一
均反當價格	五〇、五五三
託當價格	三一四
人當代金	九二、七六八
均當高牧納費	

年度
 梨会開催する
 個人賞
 馬 池水進、小園一郎
 牛、宮園栄
 等賞 馬、小川誠香、松崎進
 白桃進
 牛、中島光郎、松崎敬
 右田サツ子
 等賞 馬、淵藤潤秀、入船四
 又見繁、舞原傳
 牛、大浦地清人
 池田鉄夫、丸田茂
 山口弘、中野敏吉
 團體賞
 等賞 瀬戸口小組合
 上葉立小組合
 鶴園小組合
 等賞 東ノ原、西大原、平石
 中村、上原の各小組合
 西中郡、郷ノ原、橋之
 築立各小組合 以

